

令和8年度事業計画書

I 基本計画

近年のエネルギー価格や生活必需品価格の上昇等による物価高騰は、地域経済及び生活全般に大きな影響を及ぼしています。一方で生産年齢人口の減少に伴う人手不足は公共サービスや地域産業等の維持に深刻な影響を与えています。このような状況の中、前橋市シルバー人材センターは就業意欲のある高齢者の活躍の場を確保することにより、生活支援と地域の労働力不足の双方に対応する重要な役割をになっています。地域のニーズに即した就業機会の創出と就業環境の整備を図り、今後も「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、会員・役職員が一丸となり地域に必要とされる魅力あるセンターとなるよう取組みを進めていきます。

II 事業計画

1 就業機会の確保

- (1) チラシやホームページ等でシルバーのPRを行い就業機会の確保へ努めます。
- (2) 従来の請負・委任では受注できなかった業務を派遣への切替や提案を行い、派遣事業での就業機会の確保へ努めます。
- (3) 放課後児童クラブや、中学校の部活動地域移行に伴う補助員不足について前橋市や関係団体と積極的に連携を図り教育分野での就業機会の拡大へ取組みます。
- (4) 会員向けサイトSmile to Smileによる就業情報の発信を適宜行います。

2 会員の増強

会員拡大のため、新規会員の加入及び既存会員の退会抑制に努めます。

- (1) 広報まえばしへの広告掲載、新聞折込でのチラシの配布や公共施設等へのパンフレット設置等により勧誘活動を行います。
- (2) ハローワークと協力し、定期的にシルバー人材センターの紹介を行います。
- (3) 新規入会者への迅速な就業情報の提供に取組みます。
- (4) 登録をしているが就業に至っていない未就業会員に対して積極的な声掛けや就業相談会等を開催し、既存会員の退会抑制を図ります。
- (5) 入会説明会を毎月1回実施し、会員数増強月間には複数回開催します。

3 安全適正就業の推進

「安全第一」を念頭に、重篤事故だけでなく、怪我・賠償事故含め全ての事故がゼロになるよう事故防止を図り、安全適正就業の推進に努めます。

- (1) 安全パトロールを実施し、就業現場の安全確認を行います。
- (2) 草刈の飛び石事故0を目指し、飛び石の少ない刃を用いた作業を徹底します。
- (3) 空調服の購入補助を行い、熱中症対策に努めます。
- (4) 安全適正就業基準及び作業別安全就業基準の周知徹底を図ります。
- (5) 新規の受注については、作業内容をよく確認し「適正就業のガイドライン」に則した受注に努めます。
- (6) ローテーション就業による適正な就業環境づくりを推進します。
- (7) 衛生管理者を配置し継続的に衛生委員会を開催します。

4 組織体制の充実

- (1) 会員との連絡体制の強化を図るため会員一斉通知を充実させます。
- (2) フリーランス新法の趣旨を踏まえ就業条件の明示や契約方法の見直しについての情報収集を行い適切に対応していきます。
- (3) 女性会員の就業機会の拡大に努め、女性会員の増強を図ります。また、女性会員の拡大のための効果的な入会促進策について検討します。
- (4) 各種研修会を実施し、会員の技術や技能の向上を推進するとともに、後継者の育成に努めます。
- (5) 会員サークル活動など会員の仲間づくりを推奨し、会員自らによる入会促進活動を進めます。

5 デジタル化の推進について

現在シルバー事業において全国的にデジタル化を図ることが推進されております。スマートフォン等を用いた各種案内や、デジタルを活用したシステムの導入を検討し、業務の効率化と経費の削減を図ります。また、デジタル化の推進にあたりデジタル機器に不慣れな会員向けに操作等の説明を引き続き行い、デジタル化を推進していきます。

Ⅲ 令和8年度事業目標

1 受注件数	9, 400件
2 契約金額	560, 000千円
3 就業延人員	108, 000人日
4 会員数	1, 200人